

まちづくり協議会第5班 中間ミーティング

2021-10-16

- 駄菓子屋さん
- 写真・絵等の作品募集・募集作品の発表
- 犬の散歩をしている方によるパトロール（二丁目町会）

- 放課後の子どもの実態調査（二丁目町会）
- 子育て世代へのアンケート

- 子育て関連の情報発信

○駄菓子屋さん （検討中）

- ・単純に子ども向けのイベントとして駄菓子屋さんをやっても子どもは集まらないだろう。子どもは「駄菓子」という言葉になじみがない。
- ・ショッピングセンターとタイアップして、駄菓子だけでなく無料で野菜を配るなど主婦が喜ぶことをやれば親子で参加するのではないか。
- ・くじ引きなど子どもが喜ぶ仕掛けが必要。
- ・場所は第2班が借りる駅前の店舗でもいいし、めじろ台会館でも可能。
- ・駄菓子は八王子の「ヤマギシ」で買えばいい。

○写真・絵等の作品募集・募集作品の発表

- ・二丁目町会で先月回覧を回し、中学生以下の子どもや、その保護者から絵・写真などの作品を募集中。応募された作品は、ホームページ・掲示板・作品展などで発表することを検討中。
- ・うまくいけば、第二弾として高齢者などその他の世代からの作品募集も二丁目町会では考えている。
- ・一丁目町会でも現在検討中。子育て世代にあらかじめ作品を出してねと事前に根回ししたうえで回覧しようと考えている。

○犬の散歩をしながらパトロール（二丁目町会）

- ・二丁目町会では犬の散歩をしている方に、町会の腕章をつけてもらい、パトロールを兼ねて散歩してもらおうと考えている。
- ・誰でもいいわけではないので、町会がこの人ならば大丈夫と考える方に頼み、その方が推薦する方にも頼んでいくというやり方でメンバーを増やしていく予定。
- ・メンバーの名簿を警察に届ければ、警察が保険を掛けてくれる。

○放課後の子どもの実態調査（二丁目町会）

- 二丁目町会では担当者が町会の腕章をつけて、公園や町における子どもたちの実態調査を行う。
- 最初に実態調査を行ったときは、腕章をつけていなかったため、警戒されることもあったが、その点腕章の威力は絶大。
- 腕章をつけて何度かうろうろして、子どもたちに自分の顔を覚えてもらってからアンケートを行うとすんなりと答えてくれます。
- 腕章は何でもいい。二丁目町会と印刷された紙の中に入れるだけです。腕章は100円ショップでも売っている。

○子育て世代へのアンケート （検討中）

- 子どもたちがどこに住んでいるかがわからないので、どうやってアンケートを子育て世代に渡すかが課題。
- 子育て世代の方向何人かにアンケートを記入してと手渡したが、一つも返ってこなかった。アンケートはその場で記入してもらわないといけない。分量が多いと敬遠される。
- 若い世代はスマホのアンケートなら割と抵抗なく答えるのではないか。
- イベントの時に「アンケートにご協力いただけますか？」と声をかけると気軽に応じてくれる方もいる。協力してくれる方には話しかけやすい。つまりアンケートを意思疎通のための道具に使おうという考え。

○子育て関連の情報発信（検討中）

- P C のホームページ用とスマホのホームページ用の 2 種類を作成する必要がある。
- 若い人は S N S が主流だから、いろいろな情報発信は S N S を中心にすべきではないか。